

思い出の絵本を再生しませんか？

～地域とつなぐ、SDGsな絵本修理プロジェクト～

～子どもたちの未来のために、思い出の詰まった絵本を修復～

名古屋経営短期大学子ども学科では、地域の方々から預かった大切な絵本を、保育士・幼稚園教諭・小学校教諭の資格取得を目指す学生たちが丁寧に修復するプロジェクトを実施いたします。



プロジェクトの背景

子育て中に何度も読み聞かせをして、愛着が湧いた絵本。しかし、時間の経過とともに、破れてしまったり、ページが外れてしまったりすることもあります。そんな、手放せない「想い」が詰まった絵本や図鑑を、学生たちが心を込めて修復し、再び子どもたちの手に渡るように支援します。



プロジェクトのねらい

- ・SDGs目標12「つくる責任 つかう責任」への貢献：物を大切にし、長く使うことの大切さを学び、持続可能な社会の実現を目指します。
- ・子どもたちへの価値観の伝達：絵本を大切にする心を育み、子どもたちに豊かな心を育むことの大切さを伝えます。
- ・地域との連携強化：地域の方々との交流を深め、温かいコミュニティづくりに貢献します。



今後の展望

本プロジェクトは、地域の方々との連携を深め、学生たちの学びを深めるだけでなく、SDGsの達成にも貢献することを目指しています。今後は、地域の小中学校との連携や、修復した絵本の展示会開催なども検討しております。

修理の流れ

日程：2024年11月29日（金）

時間：10時～12時（予定）

場所：名古屋経営短期大学

内容：当日は尾張旭市図書館の方を講師としてお招きして

地域の保育園や幼稚園からお預かりした絵本の修理方法を学びます。



【本件についてのお問い合わせ】
名古屋経営短期大学子ども学科

加藤 多美

ta-kato@nagoya-su.ac.jp